

# あしと はあく



これからももっとアシストパーク郡山をたくさんの方に利用していただきたい  
利用する方の力にもっとなりたい

楽しく、情報あふれるなかみにしていきたいと思ひます

## 今回のなかみ

ボランティア・市民活動紹介 学校編①

イベント・募集情報

助成金等情報

NPO法人認証団体紹介

市民活動リレー紹介

市民活動レポート

アシストパーク郡山からのお知らせ

編集後記





# ボランティア・市民活動紹介 学校編①



## 富久山町社会福祉少年団

富久山町社会福祉少年団は、  
富久山町在住の小学5，6年生  
の有志で構成され、  
福祉への理解を深めることを  
目的に活動しています。



敬老会のお手伝いや地域老人クラブとの交  
流会をはじめ、清掃活動や福祉施設でのボラ  
ンティアといった、清掃と交流を通し障がい  
者や高齢者の理解を深め、思いやりのある心  
で接することができるよう学んでいます。



歳末助け合  
い街頭募金  
では、累計  
400万円を  
超えています。



今年で30年という少年団の活  
動が継続できたのは、民生委員の  
方や少年団の指導員の方々とい  
った、地域のみなさんの協力があ  
って支えられています。



2006年には、  
国際ソロプチミスト東北・北海道大会  
に於いて受賞しました。



ボランティアや市民活動に取り組んでいる  
みなさんの様子をご紹介します



## 美容学校 郡山ヘアメイクカレッジ



郡山ヘアメイクカレッジでは、  
ノーマライゼーション理念に  
基づいたよりよい人間関係が実  
現できるよう、美容を通し社会  
貢献活動カリキュラムを実施し  
ています。



1年半習得した技術とボランティア  
事前学習を経て当日を迎えます。  
ボランティア活動を希望される学生  
さんはとても多いのだそうです。



すべては  
お客様の喜ぶ笑顔のために



ハンドマッサージ  
きもちよさそう...

活動後はみ～んなが笑顔。  
ボランティア活動を通し、人に喜んでもらえる  
という意識を学んでいます。





イベント・募集



情報

### 病院ボランティア募集

～あなたのやさしい笑顔と言葉が  
患者さんの笑顔を作り出します～

病院を訪れて戸惑っている患者様の手助けや案内などのボランティアを行っていただける方を募集しています。やる気さえあれば誰でも大歓迎です。みなさんが不安なく活動できるようサポートいたしますのでご安心ください。

活動場所：南東北医療クリニック

活動時間：月～木・土（9:00～12:00）のご都合がよい日いつでも。

郡山駅から無料の病院シャトルバスをご利用いただけます。（1時間に1便）

お申し込み・お問い合わせ

（財）脳神経疾患研究所 附属 総合南東北病院内  
病院ボランティア「紙ふうせん」

コーディネーター 都築

090-3647-7509

この団体って？

平成 16 年 4 月 1 日南東北医療クリニックの開院と同時にスタートしました。

現在学生から 80 代まで登録しております。病院の案内介助、福祉施設のお手伝い、図書の整理、イベント・行事のお手伝い、その他慰問のボランティア也大歓迎です。

また、スタッフの研修会やお楽しみ会もあります。自分たちが向上することを忘れず、いつも豊かな心でいようと思っている仲間です。



この団体って？

松香フォニックス（MPI）福島研究会は、1982年に設立。英語教育に携わる教師等が学びあい向上し、また、地域の英語教育に寄与することを目的としています。毎月のスタディミーティングでは、気軽に英語教育の実践・悩み・情報などをシェア。その他、招待講師によるワークショップ、一般公開のワークショップ、講師派遣、福島県下英語絵本リーディングコンペティションを開催しています。活動を通し、理想的な小・中・高一貫の英語教育を目指しています。

### ミセス・ミヤコのおいしいワークショップ ～絵本を使った英語指導～

学びのための絵本読みを知りたい方、絵本を使った授業のカリキュラム作りを知りたい方、生徒のレベルにあった絵本を使って、言葉を心から理解させる授業をしたい方、東京まで行かずに貴重な講座に参加できる機会です。午前は先生による生授業。午後はワークショップ。どんな小さな事も明日の授業に役立つ事ばかり。すべて「おいしい」ワークショップです。

日時：2007年11月25日（日）

午前10時30分～午後4時

場所：市民交流プラザ（ビッグアイ7階）

第1会議室

定員：英語教育関心のある方 50名

参加費：2500円（事前振込要）

申込締切：先着順 11月15日（木）まで  
お問い合わせ

MPI 福島研究会

Tel/Fax 0247-62-1190

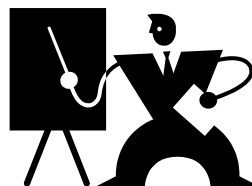
おやいで  
小柳出

## 公益信託うつくしま基金 助成金募集説明会

公益信託うつくしま基金は、福島県内のNPO活動やボランティア活動を応援するために2003年3月31日、うつくしま未来博成果継承基金により作られた、助成金制度です。是非説明会に参加し、基金を活用してください。

日時：平成19年10月20日(土)  
18時～

会場：ビッグアイ 7階  
市民プラザ 第3会議室



主催 / 問い合わせ先

NPO法人 うつくしまNPOネットワーク

963-8005 郡山市清水台2-1-17

tel 024-923-1119 fax 024-991-7241



「独立行政法人 福祉医療機構子育て支援基金」助成事業

### 「ひとり親相談会」 生活設計・使える母子福祉制度について

ひとり親としてこれからどんなふうに生きていけば…。ひとりでかかえている悩み、解決に向けてお話ししましょう。

日時：2007年11月11日(日)

10:00～14:00

場所：ビッグアイ7階 和室

対象：ひとり親家庭の親・離婚を  
考えている方

相談時間：一人30分以内

事前予約必要

11/6まで

相談料無料

申込・問い合わせ

NPO法人しんぐるまざあず・

ふぉーらむ・福島

Tel/Fax 024-946-3585

E-mail single-mom@diary.ocn.ne.jp

【主催】NPO法人しんぐるまざあず・

ふぉーらむ・福島

【後援】福島県

社会福祉法人福島県社会福祉協議会



ボランティアウィーク in 郡山

### こおりやまボランティア研究集会

ボランティア・市民活動に関わる皆さんの学びの場として、また、ボランティア・市民活動の魅力を再発見する機会として毎年開催しています。みんなで活動の輪を広げ、楽しく参加できる活動にしていきましょう。

日時：平成19年12月1日(土)【予定】

会場：郡山市総合福祉センター

お問い合わせ

963-8024

郡山市朝日一丁目29-9

郡山市総合福祉センター内

郡山市社会福祉協議会

ボランティアセンター

tel 024-924-2968

fax 024-932-6768

# 助成金等情報



2007年9月30日現在の情報です。  
その他、常時募集の助成金情報やコンテスト情報などもあります。

名 称	平成 20 年度(第 14 回)麒麟福祉財団公募事業
内 容	“ 地域 ” “ 子育て ” “ ボランティア ” をキーワードとし、地域における、子どもに関わる幅広い活動に対して助成。地域での子どもに関わる福祉活動を目的とする民間団体で、4 名以上のメンバーが中心となって活動するグループであれば、法人格の有無は問いません。
金 額	総額 3,300 万円〔一件(一団体)当たりの上限 30 万円〕
締切日	2007 年 11 月 12 日(月) 当日消印有効
U R L	<a href="http://www.kirin.co.jp/foundashion">http://www.kirin.co.jp/foundashion</a>
連絡先	(財)麒麟福祉財団 〒104-8288 東京都中央区新川 2-10-1 電話(03)5540-3522 FAX(03)5540-3525

名 称	日本郵政公社 平成 20 年度「年賀寄附金配分申請」公募
内 容	寄附金付年賀はがき、あるいは、寄附金付年賀切手により集まった寄附金が、社会福祉、文化財保護、青少年の健全育成、地球環境保全、その他の分野にわたり活動する団体に配分されるものです。
金 額	1 件あたりの配分上限額 500 万円 「活動」のチャレンジプログラムは 50 万円以下、「活動」の一般プログラムは 50 万を超え 500 万以下であること
締切日	2007 年 11 月 30 日(金) 当日消印有効
U R L	<a href="http://www.post.japanpost.jp/kifu/">http://www.post.japanpost.jp/kifu/</a>
連絡先	郵便事業株式会社 年賀寄附金事業局 〒100-8798 東京都千代田区霞ヶ関 1-3-2 電話(03)3504-4401 FAX(03)3580-5399

名 称	(財)日本財団 2008 年度助成事業
内 容	財団法人、社団法人、社会福祉法人、NPO 法人、ボランティア団体(任意団体)などが行う非営利事業、公益事業で、分野・テーマは問いませんが、次の重点テーマに沿った事業に対して優先的に助成します。 1. 海や船に関する事業 2. 文化、教育、社会福祉等に関する事業 助成内容や助成金額に関する詳細は、助成金申請の手引きをご参照ください。
金 額	助成金の上限金額及び総事業費に対する助成金の補助率は、各事業により異なります。
締切日	平成 19 年 10 月 31 日(水) 当日消印有効
U R L	<a href="http://www.nippon-foundation.or.jp/index.html">http://www.nippon-foundation.or.jp/index.html</a>
連絡先	日本財団コールセンター 〒107-8404 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 電話(03)6229-5111 (9:00~18:00 土日・祭日を除く) FAX(03)6229-5110

募集要項・申込書は、各助成先へ請求するか、各ホームページからダウンロードしてください。  
ご不明な点は、アシストパーク郡山にお問合せください。

# 郡山市の NPO 法人さん紹介コーナー

県で認証しているNPO法人団体を認証順でご紹介していきます。

平成19年9月30日現在

特定非営利活動法人 たばこを語る福島の会			
41	認証年月日	平成16年9月7日	この法人は、たばこの歴史・文化を継承し、たばこに対する認識を広げ、喫煙者と非喫煙者が「共存」と「共生」が図られるよう、文化的で明るい社会形成に寄与することを目的とする。
	代表者名	坂本 喜治夫	
	事務所所在地	郡山市虎丸町6番8号 福島県たばこ販売協同組合連合会	
	電話番号		
特定非営利活動法人 相談の窓口			
42	認証年月日	平成16年9月10日	この法人は、多重債務者及び生活困窮者に対して金融知識の普及並びに各種公的助成制度の斡旋、さらには、生活破綻を防ぐ為のカウンセリングを行い、多重債務者及び生活困窮者が自立した生活を送ることのできるよう支援することにより、社会の福祉の増進に寄与することを目的とする。
	代表者名	伊藤 正男	
	事務所所在地	郡山市亀田3番地の4 クリエイティブ亀田405号	
	電話番号	024-927-8083	
特定非営利活動法人 POCO連人			
43	認証年月日	平成16年11月30日	この法人は、子供たちから高齢者まで四世代が自然に交流できる豊かで明るいまちづくりを目指す。そのために各地方自治体及び公的機関、民間団体及び企業との協働により、お年寄り生きがいを見つけ、子ども達はお年寄りが人生経験から得た智恵を楽しく学ぶ場をつくり、そして学術文化芸術振興活動又はスポーツ振興活動をととして男女共同参画社会形成の促進を促し、それらの人達が等しく生涯学習の機会を共有するための活動を行ない、もって地域の社会福祉の向上と社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。
	代表者名	中村 洋二郎	
	事務所所在地	郡山市中町9番1号	
	電話番号		
特定非営利活動法人 中庸学舎			
44	認証年月日	平成16年12月27日	この法人は、少子高齢化社会を向かえ多様化する環境問題が大きく語られる現在、個性化・価値観の多様化、情報の氾濫する社会において、本質的な個性化社会を形成しうるシステムを構築するため、スポーツ大会での救護活動やスポーツ団体でのトレーナー活動、災害による外傷の応急処置法、スポーツ選手へのテーピング実技講習会等の教室事業。また、年齢・障害の有無にかかわらず、地域で生活するうえで手助けを必要とする時に、その人に合わせた在宅支援、外出支援、生活余暇支援をすることによって、共生・共感・共働の文化を築き、広く国民の健康と福祉の増進に寄与することを目的とする。
	代表者名	笹谷 栄壽	
	事務所所在地	郡山市並木四丁目3番地の17	
	電話番号		
特定非営利活動法人 スケッチブック			
45	認証年月日	平成17年3月9日	この法人は、障がいを抱える人々と地域で共に暮らす人々に対して、地域福祉の向上につながる事業等を行ない、最終的には誰もが安心して暮らせる豊かな社会の実現を目的とする。同時に、単体法人のみの取り組みで終わることなく、他機関・事業所との交流や連携を大切に共に歩み、成長することを目的とする。 H17年6月より主たる事務所変更
	代表者名	石原 寛之	
	事務所所在地	本宮市仁井田吹上1番地の1	
	電話番号	0243-63-1205	

今回は、認証年月日平成17年9月7日～平成17年11月30日のNPO法人団体の紹介です。

県の認証を受けて法人設立となった「特定非営利活動法人」一覧です。  
表の右側には定款に記載された目的を掲載しました。  
これは、あくまでも主たる事業に関する目的であり、NPO法人の活動を限定するものではありません。



(この内容は県のHPからでも確認できます。 [http://www.pref.fukushima.jp/npo/npo\\_houjin\\_ichiran.htm](http://www.pref.fukushima.jp/npo/npo_houjin_ichiran.htm))



# 市民活動 リレー紹介

市内在住で市民活動をされている方々をリレー方式でご紹介していくコーナーです

ご出身は？

「ここ郡山市です。」



ご趣味は？

「美術館めぐり、滝めぐり、食べ歩き、毎晩の晩酌、キャンプ、水浴び、料理をすること、雰囲気の良いCaféを見つけること。」

活動をはじめるきっかけは？

「ビーズアクセサリーは独学で楽しんでいましたが、インストラクター認定資格を知り、資格を取りました。スープ作りも独学でしたが、食べることの楽しさと作ることの喜びを一人でも多くの人に伝えたい気持ちから教室を始めました。」

活動してきて印象に残ったことは？

「生徒さんたちから、手作りの楽しさを実感できた報告や家族の食わず嫌いが克服できたことなど、みなさんのうれしそうな笑顔や言葉がとても心に残り、私も『さらにはがんばろう』と思えたことです。『食育』という点で私の提案がお役に立っているのかなと思うと嬉しくなります。」

今後の抱負をお聞かせください。

「ビーズ教室は、スタートしたばかりのウェディング部門の充実と、更なる技術向上に今後も精進したいと思います  
スープ教室は、新しいレシピの研究・開発をさらに進めていきたいです。」



今回ご紹介いたしますのは  
増子栄美さんです



読者の皆様にひとこと。

「ビーズは、年齢問わず手頃・手軽にオリジナルが作れる楽しみがあり、何かに挑戦してみたい人にはおすすめです。  
スープは、水分と塩分を調整すれば離乳食や流動食にも応用できます。幅広く活用できる魅力のある、ヘルシーかつ栄養たっぷりの手づくりスープで、心と体にうるおいを...。」

活動PR



自宅ログハウスとカルチャー教室、ショールーム、専門学校などで教室を開催しています。『作りたいものを楽しく作る』のが私のモットーです。まず、肩の力を抜いて、まるごと楽しむことが大切だと日々思っています。

次回は増子さんの紹介で 小森理恵さんの予定です。お楽しみに！





# 市民活動レポート P-POP



今回ご紹介するのは、あしすとはあく イベント情報でも登場しました、  
P-POPです。代表の永井秀起さんにお話を伺いました。

2007 年度より「市民ボランティアサークル P-POP」から「P-POP」へと名称変更し、新スタートとなりました。



文楽祭実行委員のみなさん



ボランティアスタッフのみんな



ドラマ CD 制作会議

サークルの名前「P-POP」は、Peace-Project One for Pleasure の略称で、直訳すると「喜びのための平和計画」ですが、「みんなが喜んで暮らせる、平和を創り出す計画を实践し、平和を創り出そう!!」という願いを込めて名付けられました。

これからの活動目標は若者の健全育成です。私は学生時代からボランティア活動などを行ってきましたが、このような活動は、社会に触れる機会や知る機会には大変有効なものだと実感します。より社会を知ることが将来の夢や目標も具体的に見つけやすく、また、郷土愛につながり、そのためにもボランティア活動は重要な役割を果たしていくのではないかと思います。



今後、学生と NPO や企業をつなぐ長期インターンや若者の健全育成の研究会など新しいプロジェクトを展開していくために準備しております。このような活動に興味関心のある方、特に、自分から色々なことにチャレンジしていきたい熱意のある方、是非ご連絡下さい。

私たちは、若者がより社会に目を向けていくことができる体験、学習、情報、実践の場を提供し、新しい可能性を見つけ、自ら主体的に夢を持ち、社会の問題を解決していくことができる活気溢れる社会の実現を目指しています。

**活動分野** まちづくりの推進、学術・文化・芸術、環境の保全、国際協力、青少年の健全育成

**活動内容** ・世代交流イベント「文楽祭」  
・社会起業家育成「若起塾通信制」  
・メッセージ発信「ドラマ CD 制作」

**活動目的** これからの未来をになう若者がより社会に出て貢献していくことの場作りを目的としています。

**活動連絡先** 郡山市田村町徳定字下河原 135  
エンゼルコーポ 105

TEL 090 7567 2798

E-mail s\_v\_net@hotmail.com



この活動内容について、主に土、日活動中です。詳しくは P-POP のホームページ (<http://volunteer-net.hp.foseek.co.jp/>) をご覧下さい。

# 市民自主企画講座・イベント 募集

今年度認定した「市民自主企画講座・イベント」事業が好評のため、後期分を募集します。

社会貢献活動に対する市民の意識や機運の醸成を図ると共に、参加機会の提供そして実際に活動しているボランティアやNPOなどをはじめとした市民活動団体の活性化を目的として「市民自主企画講座・イベント」を募集、認定して支援いたします。

募集内容：広く市民に対してボランティア活動やNPO活動に対する参加機会の提供や啓発を目的とした講座、講演会、研修会、イベント等で、広く市民に対して公開される事業。

平成19年11月～平成20年3月31日までに一般公開が可能なもの。

応募要件： 主に郡山市内を中心にボランティアをはじめとして市民活動を行っている団体、グループ、個人  
事業の企画から運営までを自主的に責任をもって行う団体、グループ、個人

募集件数：5件程度

応募方法：応募用紙に必要事項を記入の上、アシストパーク郡山へ直接来所・Eメールで。

応募期間：平成19年10月31日（水）まで。



## 自主企画講座 開催

第4弾

生ごみで堆肥をつくりませんか

EM菌と米ぬかを発酵させて作るEMぼかしを使って、生ごみを堆肥としてリサイクルする取り組みについて実演します。市内在住、在勤、在学の方で関心のある方対象で、先着40名の講座です。11月1日（木）から申し込みを受け付けます。

日時：平成19年11月24日（土）  
13:30～16:30

場所：中央公民館

資料代：500円

主催：NPO法人 EM・エコ郡山

申込：アシストパーク郡山  
直接来所、電話、Eメールで。





# 市民活動フォーラム開催

## ボランティア・市民活動講演会

市民のみなさまに広くボランティアをはじめとした社会貢献活動を実践することの意義、また、これら活動への参加するきっかけ作りとして、講演会を開催いたします。講師には、エベレストや富士山の清掃登山でおなじみのアルピニスト野口健さんをお迎えします。

内容は、「あきらめないこと、それが冒険だ」と題し、いじめられっこだった少年時代から世界最年少で7大陸最高峰登頂という偉業達成までのお話をさせていただきます。野口さんの生き方に触れて、みなさんも大きな目標をたててみませんか。

当日は、講演会終了後、野口さんと駅前周辺の清掃活動をしますので、対応可能な服装でお越しください（どちらかのみ参加も可能です）。



日 時：平成19年11月3日（土）13:00～16:00【予定】

### 第一部 講演会（開場 12:30～）

市民交流プラザ 大会議室（ビッグアイ7階）

### 第二部 清掃活動（第3回 親子ふれあい環境ウォーク）

駅前周辺～中町～大町商店街

定 員：300名（要申込）

申 込：10月2日（火）～ 直接来所・官製ハガキ・電話・Eメールで



## ぐう・ちよく・ぱあく 開催



偶(ぐう)数月に、率直(ちよく)な意見を、  
アシストパーク(ぱあく)で話し合いませんか？  
市民活動の観点から、毎回のテーマに沿って  
フリートークで井戸端会議をしましょう。  
ボランティアや市民活動で実際に活動をしている方、  
活動に興味・関心のある方、見聞を広めるチャンスです。



日 時：平成19年10月12日(金)

17:00～

テーマ：市民活動に関する  
各種助成金制度について

日 時：平成19年12月下旬【予定】

テーマ：広報こおりやま12月号で  
ご確認ください

場 所：ビッグアイ7階 市民交流プラザ和室

定 員：20人

ボランティア・市民活動に関するお問い合わせは



郡山市社会福祉協議会ボランティアセンター  
またはアシストパーク郡山へ

### あしすぱあく(機関紙)

市内の小・中学校、高校はじめとした教育機関、公共施設、  
NPO法人団体など市民活動  
関連機関に、毎回1500部を  
発行しています。



### 日本各地での自然災害について

平成19年7月16日に発生した中越沖地震をはじめ、日本各地で自然災害による甚大な被害が発生しています。アシストパーク郡山では、郡山市社会福祉協議会ボランティアセンターと連携し、市内の支援情報、被災地の最新情報の収集に努めてまいります。

### 次回号予告

次回は1月6日発行予定です。

おもな内容は、引き続き

- ◆ 市民活動レポート(スタッフが取材します)
- ◆ 活動団体 リレー紹介
- ◆ NPO法人認証団体紹介

の他に、市民活動紹介 企業編をご紹介します。

なお1、2、3月についての情報もおまちしております。

締め切り 12月2日(日)

発行・編集：アシストパーク郡山(市民活動サポートセンター)

〔郡山市市民部 男女共同参画課〕

〒963-8002 郡山市駅前二丁目11番1号

(ビッグアイ6F)

TEL・FAX 024-924-3352

E-Mail shimin-support@city.koriyama.fukushima.jp

2007年10月発行

スタッフのみかみです。

早いもので、アシストパーク郡山での勤務も1年が経過致しました。

今後もアシストパーク郡山で行われる事業を通しながら、今まで以上にネットワークを繋げられればと思います。

今後共よろしく

お願い致します。



### 編集後記

今年の夏は暑かったですね(\*\_\*)ここ最近、随分秋めいてきましたが、気温差に体調を崩さないように気をつけなければと思っています。

「秋」といえば、みなさんは何を思い浮かべますか？私の場合は...

お会いしたときに

お話ししましょう。

みずの

